



令和5年2月号

## 「その目的はなんですか？」

「目の前にいる子どもの5年後・10年後・20年後をイメージしながら今と向き合う」

ぱれっと・にじいろ・MJと3種類の全6事業所を運営する中で、様々な年代や特性の子ども達と関わりを持ちます。現在では、6事業所を併せると250名以上利用をしており、卒業生等を入れると350名以上の子ども達が利用をして来ました。

私自身も「さぞかし子どもの事は何でも分かるのでは？」と考えられがちですが、未だに分からない事だらけなのが実情です。

でも、分からないからこそ考えます。

何故、その動きをしたのか

何故、その発言をしたのか

その動きや発言にどの様な意味と意図、目的が隠されているのか

基本的には答えは見つかりません。

人が考えている事は分かりませんし、聞いても答えてくれないかもしれませんし、答えた内容が本当かも分かりません。

それでも、考える事を止める事は無く、諦める事也没有ありません。

人と関わる福祉の仕事は、その様な仕事なのかな～と考えています。

私たち支援者の目的は何でしょうか。

目的はシンプルです。

- ・自分の人生を自己選択・自己決定が出来る大人になって欲しい
- ・大人になった時に少しでも過ごしやすくなって欲しい

同じ目的でも、その子によって目標は違います。（目指すべき具体的なゴール。長期的な視点と短期的な視点）

そして、目標を達成する為の道すじも違います。（具体的な手段や方法、環境）

最初の言葉は、メルフィス児童通所課の基本理念の1番最初に書かれている言葉です。個別支援計画書に、その想いを詰めて書きたいと考えてはいても、A4の紙1枚では書ききれません。また、想いは声に発する事で「言霊」として伝わるので、面談などの様々な機会にたくさん子どもの話が出来ればと思っています。

児童通所課 嗟峨憲司



# 1月活動報告

## 祝日プログラム イチゴ狩り

1月9日（月）は鴻巣市にある元気ファームさんにていちご狩りを行いました。4種類のいちごを食べ比べました。中には75個食べた子どももいました！帰りは「吉見総合運動公園」で軽食を摂りました。



## 1部 曜日別プログラム

3学期のプログラムは週ごとに行っています



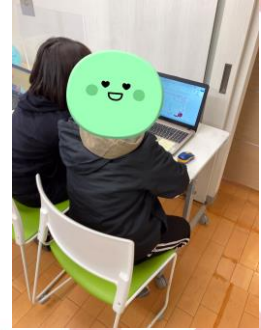
**調理プログラム**  
レトルト食品を電子レンジで温めました。



**作業プログラム**  
アイロンビーズでMJバザーで売る商品を作りました。



**生活プログラム**  
近くのスーパーにおやつを買に行きました。



**情報機器プログラム**  
卒業生に送るメッセージカードを作成しました。

## MJバザー準備



3/18（土）に稲荷山公園にて3事業所合同MJバザーを行います。みんなで一緒にバザーに向けて準備を行っています。是非ご参加ください！